



2022年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年11月24日

上場会社名 株式会社 プラネット

上場取引所 東

コード番号 2391 URL <https://www.planet-van.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田上 正勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営担当役員 (氏名) 川村 渉

TEL 03-5962-0811

四半期報告書提出予定日 2021年12月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年7月期第1四半期の業績(2021年8月1日～2021年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年7月期第1四半期	778	1.0	199	△0.2	203	△1.2	138	△0.8
2021年7月期第1四半期	771	△0.3	200	20.2	205	21.8	139	22.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年7月期第1四半期	20.90	—
2021年7月期第1四半期	21.08	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年7月期第1四半期	5,791	4,845	83.7
2021年7月期	5,819	4,833	83.0

(参考)自己資本 2022年7月期第1四半期 4,845百万円 2021年7月期 4,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年7月期	—	20.50	—	21.00	41.50
2022年7月期	—				
2022年7月期(予想)		21.00	—	21.00	42.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年7月期の業績予想(2021年8月1日～2022年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,530	0.6	340	△9.1	347	△9.7	237	△9.3	35.74
通期	3,090	0.8	675	△4.3	690	△5.0	470	△5.6	70.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年7月期1Q	6,632,800 株	2021年7月期	6,632,800 株
② 期末自己株式数	2022年7月期1Q	1,912 株	2021年7月期	1,912 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年7月期1Q	6,630,888 株	2021年7月期1Q	6,630,888 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、依然として厳しい状況が続いております。国内においてワクチン接種の促進をはじめ、各種政策の効果や海外経済の改善により景気が持ち直していくことが期待されるものの、新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念や金融資本市場の変動などの影響を受けるリスクは継続することから、先行きは極めて不透明な状況で推移しております。

当社事業が中心的に関わる一般消費財流通業界においては、一部の感染症対策関連商品で、前年の特需への反動が見られました。また、化粧品やOTC医薬品の一部については、インバウンド需要の消失の影響が一巡したものの、外出機会減少などの影響により厳しい状況が続きました。一方、コロナワクチンの副反応対策として解熱鎮痛剤に特需がみられたことに加え、在宅時間の増加により、自宅で快適に過ごすための高機能商品やペット関連商品の需要が増えたことなどから、全体としての需要は堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社は継続して感染予防策をとるとともに、「プラネット ビジョン2025」に基づき、中立的な立場で「企業間取引における業務効率の追求」「企業間におけるコミュニケーションの活性化」「流通における情報活用の推進」「社会に役立つ情報の収集と発信」を行うことで業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続しました。

事業別の活動状況は次のとおりです。

● EDI事業

日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品（一般用医薬品）に加え、健康食品や介護用品などの隣接した各業界において、メーカー・卸売業間の「基幹EDI」サービスのさらなる普及活動を継続しました。

また、業界のオンライン取引の一層の推進を図るべく、主に中小メーカー・大手卸売業間の「Web受注一仕入通信サービス『MITEOS（ミテオス）』」や、卸売業の販売実績をメーカーに通知する「販売データ」を簡易に利用できる「販売レポートサービス」の普及活動に注力しました。

さらに、物流業務の効率化・最適化を目指す「ロジスティクスEDI」では、参加を促す活動や各種調整を行うなど、利用拡大に向けた取り組みを継続しました。また、新データ種である「入荷検収データ※」のリリースを目指し、検討を進めました。

※メーカーが納品した商品を卸売業が入荷検品し、その結果をメーカーに返信することができるデータ

● データベース事業

各データベースサービスの付加価値向上のための取り組みを継続しました。

小売業の店舗や、卸売業の支店・物流センターなどを示す「標準取引先コード」を蓄積した「取引先データベース」において、さらなる機能改善に向けた調査を継続しました。

また、新サービスである「THE PRODUCT TIMES(ザ プロダクト タイムズ)」を2021年8月にリリースしました。「THE PRODUCT TIMES」とは、製品知識や販売促進に関する様々な情報をタイムリーかつ簡単に発信したいメーカー担当者や、魅力的な商品や重要な販促情報を知りたい卸売業・小売業担当者をつなぐ、流通業界に特化したマッチングサービスです。感染症拡大の影響から商談や展示会の機会が減少するなか、SNS(会員制交流サイト)のような手軽さで双方向の情報交換ができるWebサービスを提供することで、魅力ある売場づくりに貢献し、店頭活性化につながることを目指します。実際に使って効果を体感していただくため、メーカー向けに無料キャンペーンを実施するなど、ユーザー獲得に向けた活動を行いました。

● その他事業

AI・ビッグデータ活用の調査研究、そして開発への取り組みを継続しました。

これら3つの事業への取り組みの結果、主に「基幹E D I」の売上増加などに支えられ、当第1四半期累計期間の売上高は778百万円(前期比1.0%増)となりました。売上原価は、運用業務のアウトソーシングに伴う費用などの増加により260百万円(前期比1.7%増)、販売費及び一般管理費は、業務委託費などが増加したことにより318百万円(前期比1.2%増)となりました。その結果、営業利益は199百万円(前期比0.2%減)、経常利益は203百万円(前期比1.2%減)となり、四半期純利益は138百万円(前期比0.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ28百万円(0.5%)減少し、5,791百万円となりました。流動資産は14百万円(0.5%)減少し、3,024百万円となりました。これは主に売掛金が10百万円(2.1%)減少したことなどによるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ13百万円(0.5%)減少し、2,767百万円となりました。これは主にソフトウェアが減少したことなどによるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ40百万円(4.1%)減少し、946百万円となりました。流動負債は40百万円(8.2%)減少し、461百万円となりました。これは主に未払法人税等が減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ12百万円(0.3%)増加し、4,845百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、従来に引き続き、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、O T C医薬品(一般用医薬品)に加え、健康食品や介護用品などの隣接した各業界へ当社の主たる事業であるE D Iの普及活動を続け、中長期的に安定した成長を目指してまいります。

通期の見通しにつきましては、現時点におきましては2021年9月15日付「2021年7月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,526,518	2,523,622
売掛金	488,670	478,562
前払費用	9,898	8,030
その他	14,332	14,262
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	3,039,320	3,024,377
固定資産		
有形固定資産		
建物	41,222	41,222
減価償却累計額	△36,369	△36,577
建物(純額)	4,853	4,645
工具、器具及び備品	38,085	38,085
減価償却累計額	△25,726	△26,386
工具、器具及び備品(純額)	12,359	11,698
有形固定資産合計	17,212	16,343
無形固定資産		
ソフトウェア	471,488	435,767
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	472,871	437,151
投資その他の資産		
投資有価証券	1,144,694	1,114,766
関係会社株式	872,494	920,705
保険積立金	177,837	182,876
その他	95,261	95,223
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	2,290,268	2,313,553
固定資産合計	2,780,352	2,767,048
資産合計	5,819,673	5,791,426

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	151,781	148,966
未払金	74,049	55,384
未払法人税等	143,711	72,598
賞与引当金	25,497	54,076
役員賞与引当金	34,000	8,750
その他	73,176	121,478
流動負債合計	502,216	461,253
固定負債		
繰延税金負債	14,500	17,064
退職給付引当金	240,112	233,429
役員退職慰労引当金	219,325	224,006
資産除去債務	10,497	10,542
固定負債合計	484,435	485,042
負債合計	986,652	946,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	3,763,974	3,763,320
自己株式	△1,788	△1,788
株主資本合計	4,325,526	4,324,872
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	507,494	520,256
評価・換算差額等合計	507,494	520,256
純資産合計	4,833,021	4,845,129
負債純資産合計	5,819,673	5,791,426

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2020年8月1日 至2020年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2021年10月31日)
売上高	771,263	778,976
売上原価	256,149	260,485
売上総利益	515,113	518,491
販売費及び一般管理費	314,734	318,503
営業利益	200,378	199,987
営業外収益		
受取利息	10	11
有価証券利息	2,604	2,949
雑収入	2,861	367
営業外収益合計	5,477	3,329
経常利益	205,855	203,317
税引前四半期純利益	205,855	203,317
法人税、住民税及び事業税	75,665	67,785
法人税等調整額	△9,583	△3,063
法人税等合計	66,081	64,722
四半期純利益	139,773	138,594

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

当第1四半期累計期間における販売実績を事業別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔 2021年7月期 第1四半期 〕		当四半期 〔 2022年7月期 第1四半期 〕		(参考) 前期 (2021年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	707,122	91.7	717,807	92.1	2,806,055	91.5
データベース事業	61,484	8.0	58,627	7.5	250,324	8.2
その他事業	2,656	0.3	2,542	0.3	10,612	0.3
合計	771,263	100.0	778,976	100.0	3,066,992	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 記載金額については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
3. 記載比率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

以上